

食品ロスの現状

食べられるにもかかわらず廃棄される「食品ロス」が国内では年間600万トン発生しており、そのうち276万トンが家庭から排出される食べ残し、過剰除去、直接廃棄によるものとされています(平成30年度推計)。



私たちができること

POINT
1

必要な分だけ、
食べられる分
だけ買う

POINT
2

すぐ食べるものは
商品棚の
手前から取る

POINT
3

そして
おいしく
食べきる



食品ロスを減らす
取組をしているお店
**食べきり協力店を
利用する**

詳細は
ホームページを
ご覧ください。



エシカル消費って?

地域の活性化や雇用などを含む、
人・社会・地域・環境に
配慮した消費行動のこと。
食品ロス削減に関する行動も
このひとつです。



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

目黒区環境清掃部清掃リサイクル課
目黒区上目黒2-19-15
電話:03-5722-9883 FAX:03-5722-9573
令和3年7月発行

フードドライブ やってみませんか?



ごみ減量キャラクター
ゴミラス

フードドライブとは

食品ロスを削減するための取組の一つとして、
各家庭で使いきれない未利用食品を集め、
福祉施設などに寄付する活動です。



集める食品

- インスタント、レトルト食品
- 乾物(パスタ、うどん、そば、そうめんなど)
- お米 ●缶詰
- 調味料(砂糖、塩、しょう油、みそ、食用油など)
- お菓子 ●飲料(お茶、水、ジュースなど)



集める食品の条件

- 未開封のもの
- 賞味期限が明記されており、
2か月以上残っているもの
- 常温保存できるもの
- 包装や外装が破損していないもの

受け付けできない食品

- 生鮮食品
(肉、魚介類、生野菜など)
- 冷凍、冷蔵食品
- アルコール飲料

👉 中面のフードドライブの手順やQ&Aをご覧ください

